

高卒クラス

英駿
伯耆
予備校

SUCCESS GUIDEBOOK

入学案内



医学科・難関大学入試に対応する!

「何のために 勉強するのか」

駿英は
「教師陣」
が違う!

駿英は
「カリキュラム」
が違う!

駿英は
「仲間」
が違う!

駿英は
「サポート体制」
が違う!



1 伯耆駿英予備校の「教育理念」

伯耆駿英予備校はどのような予備校なのかを端的にお知らせするために、「教育理念」を述べます。

伯耆駿英予備校は、 「何のために勉強するのか」を たえず問いかけながら授業をします!

浪人をするとうとうとすぐに偏差値を上げようと考えます。当然です。「こんどこそ」とだれもが思うのは人のことです。

もちろん駿英はそのような皆さんの気持ちを大事にします。むしろそのような気持ちがないと伸びないかもしれません。

しかし、もっと大事なことがあります。

〈なぜその大学を目指すのか。なぜその学部をめざすのか。将来、自分はどんなことをしたいのか。〉

この一点こそが、本当に学力・偏差値を上げるパワーの源です。将来の自分の姿が明確に描けていることが大事です。それを一言で言えば、〈志〉です。

その〈志〉を現実化するためには、最新の脳科学研究によれば、「他者のためにという生き方を
する者が、大きく学力を上げることが出来る」と言われています。つまり「自分のまわりの人を幸せ
にするために勉強する」ということです。具体的には、学力を上げるためには「マナーを守り、まわり
の人に対し配慮する」者が、学力を上げることが出来るのです。

駿英は、そのような皆さんを精一杯応援する予備校です。

大学合格実績

伯耆駿英予備校・現役生

2010年～2016年の大学合格実績



●国公立大学等

東京大 1名
京都大 6名
国立大・医学科 28名
大阪大 13名
九州大 7名
名古屋大 3名

神戸大 10名
北海道大 4名
お茶の水女子大 2名
筑波大 1名
横浜国立大 2名
私立大・医学科 5名
国立大・歯学科 5名
国立大・薬学科 7名
私立大・薬学科 39名

奈良女子大 3名
広島大 20名
岡山大 21名
東京学芸大 5名
首都大 1名
大阪府立大 4名
大阪市立大 8名
九州工業大 3名
福岡女子大 1名
埼玉大 2名
静岡大 4名
和歌山大 1名
大阪教育大 4名

兵庫教育大 2名
香川大 4名
愛媛大 3名
徳島大 3名
鹿児島大 1名
長崎大 1名
佐賀大 1名
高知県立大 4名
北九州市立大 1名
鳥取大 46名
島根大 39名
県立広島大 3名
神戸市看護大 2名 他

●私立大学

慶応大 2名
早稲田大 7名
ICU 1名
明治大 12名
中央大 5名
青山大 4名
立教大 3名
法政大 6名
東京理科大 6名

同志社大 25名
立命館大 28名
関西大 10名
関西学院大 17名
神戸薬科大 4名
大阪薬科大 9名
京都女子大 13名

東京女子大 2名
明治学院大 2名
日本大 3名
龍谷大 15名
京都産業大 9名
関西外語大 5名
同志社女子大 1名
専修大 1名
東洋大 2名
フェリス学院大 1名
武庫川女子大 10名
近畿大 5名
神戸女子大 7名
甲南女子大 2名 他



伯耆駿英予備校で学ぶ5つのメリット

メリット1 ▶▶▶ 地元であることの強み

① 生活環境が変わらない

地元の予備校ですから、当然自宅から通えます。
生活環境が変わることもありませんから、4月入学してすぐに落ち着いた精神状態で受験勉強を始められます。
(県外の予備校に行けば、生活環境、友人環境などがらりと変わりますから、慣れるまで数カ月かかるそうです。) 受験勉強は孤独になりがちです。だから、家族や友人の支えがあれば、とても精神的な支えになります。

② 生徒—教師—保護者のトライアングル

伯耆駿英予備校は、保護者と密接に連絡をとり合い、勉強の進み具合を確認しながら指導にあたります。
「生徒—教師—保護者のトライアングル」を重視するからです。
4月の入学後の面談、7月の成績確認の面談、9月進路相談、11月進路相談、1月受験大学決定の相談。
最低でも5回の保護者面談を通して、進路指導を行ないます。
それ以外でも、希望があればその都度、個別相談をします。これも地元であるからこそできるのです。

③ 入学当初のハードな勉強に耐えられる

入学式から夏期講習までは、土日関係なく、休まないで勉強します。このようなハードな勉強をして初めて「受験勉強対応身体(受験勉強脳)」ができます。そのような身体づくりができれば、あとはその身体にもとづいてガンガンやるだけです。
このハードな勉強に耐えられたら必ず伸びます。
県外の予備校ではこのようなハードな勉強はできません。
駿英ができるのは、少人数制であるのと、サポート体制が整っているだけでなく、一番は家族の支えがあるからです。ずっと生活してきた環境があるからです。この点が一番大事です。

メリット2 ▶▶▶ 自分だけの時間割・いつでも個人指導が受けられる

① 個人別の時間割

駿英予備校のカリキュラムは、基本的に「共通の授業+個人別授業」で組みます。
志望大学によって、共通の授業を多くするか、個人授業を多くするかを相談の上決めます。
【Aタイプ】
難関大学を志望する人で、センター対策よりも二次対策を必要とする人は、個人授業が多くなります。
【Bタイプ】
センター重視で、まず基本的な学習を重視したい人は、共通の授業が多くなります。
いずれにしても、その人の志望と学力に合わせた時間割を設定します。

② いつでも個人指導が受けられる

少人数指導のため、分からない点があれば、すぐに個人的に教師に質問できます。理解が出来ない問題は、その都度・その授業時間内・その日の内に、個人的に聞くことができます。
全教科、家庭教師がいるようなものです。

メリット3 ▶▶▶ 学力アップの合理的ステップ

上記の【Aタイプ】を志望する人は、二次対策を徹底的にやりながら、基礎・基本的事項を確認していきます。
特に駿台模試を念頭に置き、全国レベルを絶えず意識し合格を目指します。二次力を伸ばすためにも、基礎・基本を大事にして行きます。

東大・京大等の旧帝大の二次力を重視した指導法
医学科の大学の二次力を重視した指導法

【Bタイプ】を志望する人は、1学期は基礎・基本を徹底的に鍛えます。言わば「0からの出発」と言ってもいいくらい「基礎・基本」に立ち戻って勉強します。

進研模試・河合模試でチェックをしながら、夏までに受験の基礎力は身に付きます。

神戸・広島・岡山レベルの大学のセンター+二次力を重視した指導法

メリット4 ▶▶▶ 自学の環境が整備

基本的に予備校で朝9時から午後4時ごろまで授業を受けます。

その後は、夜9時半まで各自「自学館」(自学スペース)の「マイ机」で、毎日、同じ場所で同じ時間に勉強し続けます。冷暖房完備です。

この5時間ほどの自学時間こそが「飛翔」を約束します。これだけやって伸びないわけがありません。駿英予備校の自学は、質量ともに、全国トップクラスだと思います。

自学館には、冷暖房完備の食事室もあり、電子レンジ・ポットが準備されており、夕食もここでとることができます。

メリット5 ▶▶▶ レクリエーションでリラックス

それでも勉強ばかりでは疲れてきますので、学期ごとにレクリエーションを行い、ストレスを解消します。教員と生徒とのスポーツ対決など盛りだくさんです。教師と生徒仲間との距離がぐっと縮まります。

これも地元の予備校ならではの取り組みです。



激励会にて 元東高校長 仲本特別顧問



自学館の「マイ机」で21時まで学習



自学館の食事室



3 カリキュラム

カリキュラムの特色

あらゆる入試問題に対応できる各教科の 真の学力を養成するカリキュラム

駿英のカリキュラムは、目標大学合格に必要な学力を徹底的に分析し、基礎力→応用力→実戦力へと段階的に作ってあります。ですから、安心してその段階を順番に勉強すれば、目標の学力は身につくようになっています。

ポイント1

難関大学だからといって、1学期からむやみに難しい問題を解く訓練や受験テクニックを教えるような授業はしません。どんな大学にも必要な〈基礎力〉を徹底的に身に付けた上で、それぞれの大学に応じた〈応用力〉を鍛えます。基礎力と応用力の往復運動を繰り返し、ある基準に達したら、実際の試験に対応できる〈実戦力〉を養います。

ポイント2

文系スタンダード・ハイレベル、理系スタンダード・ハイレベルの4つのコースに分かれ、それぞれのコースに応じた授業選択が出来ます。自分のレベルにあったコースで学力向上を目指します。大学合格への最短コースが準備してあります。

ポイント3

「英語を制する者は受験を制す」難関大学に圧勝するには、英語を伸ばすことが不可欠です。駿英では、毎朝、英語の演習を行ない、リスニング力と単語力を鍛えます。数学も演習時間を設け、年間にやるべき問題量をレベル別に準備します。怒涛の絶対量をこなすことが、大学合格への必須条件です。

ポイント4

使用するテキストは、大手予備校、有名な中高一貫校などで使用されているものを徹底的に検討し、「授業で使用するテキスト」、「自学で学習するテキスト」を分析整理しました。「これだけやれば必ず合格!」という観点から選んだものです。

合格体験記



**鳥取大学
(医学科) 合格**
伊原菜緒さん
(米子東出身)

予備校生活は、朝9時から夜の9時半まであり、勉強漬けの毎日でした。「授業+演習+自学」というシステムのおかげで、センター試験において数学200点、物理・化学200点の満点を取ることができました。二次試験の対策も過去15年以上の問題を解いて、万全で臨めました。



**大阪大学
(工学部) 合格**
青戸誠さん
(金蘭千里出身)

駿英に行って正解でした。私は中・高とも大阪に住んでいましたが、親の都合により米子で浪人することになり、旧帝大の工学部志望だったので、実績を見て駿英に決めました。駿英は先生との距離が近く、一人ひとりに具体的にアドバイスがもらえる「授業+個別」のシステムが素晴らしいです。



**九州大学
(農学部) 合格**
黒安耕佑さん
(米子東出身)

私は浪人が決まった時、どの予備校にしようか悩み、最終的には「授業」と「自学」の時間がきちんとシステム化されている「駿英」にしました。授業で学ぶのはもちろんですが、私は自学の時間に勉強する計画を立てました。例えば夏までに何週間あるか数え、一週間に解く量を決めます。それを曜日ごとに振り分け、問題集を完璧に終わらせることができました。

コース

	コース	学級数	生徒数
大学受験科	国立理系ハイ	1	20人
	国立理系スタンダード	1	20人
	国立文系ハイ	1	20人
	国立文系スタンダード	1	20人
合計		4	80人

時間割(例:国立理系ハイコース) ※時間割は相談しながら個々に合わせて組みます。

		1限	2・3限	4・5限	6・7限	8・9限
	8:30	8:35~9:20	9:30~11:00	11:10~12:40	13:20~14:50	15:00~16:30
月	HR	速読 リスニング	地歴・公民	英作文	数学Ⅲ	センター国語
火	HR	速読 リスニング	長文読解	数学演習	数学ⅠAⅡB	センター数学ⅡB
水	HR	速読 リスニング	数学演習	センター化学	センター物理	(基礎国語)
木	HR	速読 リスニング	センター数学ⅠA	英文法	数学Ⅲ	生物
金	HR	速読 リスニング	英文解釈	理科演習	数学ⅠAⅡB	センター生物
土	模試または自学					
日	模試または自学		化学	物理		

※一部変更する場合もあります。

駿英は1教科が(45分+45分)の授業です。 集中力が途切れず、体系的な理解を深め、最大の学習成果を生み出します。

駿英は、一つひとつの授業を大切に、真剣に、集中して、理解を深めることを重視し、各教科の学力伸長に大切なカリキュラム(学習内容・単元)と最適な授業時間(45分+45分)を設定しています。授業内容を単元・項目・分野ごとに90分単位とし、一つひとつの授業の理解度を深めます。さらに、それぞれの授業を関連させ、多方向からの学習を進めることで体系的理解を深めるカリキュラムです。



学習環境・クラス担任・サポート体制

駿英は“学校”です。高校生活と変わりなく、スムーズに受験勉強に取り組める最適な環境を整えています！

授業でわからなかったところは授業後すぐに講師室へ。その日のうちに疑問点を解決。また放課後の自習で生じた疑問はいつでも気軽に相談。この繰り返しが駿英生の学力を確実に向上させます。さらに各クラスにはクラス担任がつきます。学生一人ひとりのアドバイザーであり、最新の入試情報説明の他、学習面・生活面にわたり、きめ細かい受験指導を行います。もちろん、個別面談を随時実施し、合格まで一人ひとりをサポートします。



合格体験記



鳥取大学 (医学科) 合格
渡邊晋作さん
(米子東出身)

二浪目に突入してしまった私にとって駿英での一年間は、医学科を目指す最後のチャンスでした。予備校の「ベース・ガリレオ」と名付けられた自習室には、勉強しやすい自分専用の机、さらに棚までありました。二次試験に必要な数学と英語はかなりの量の添削指導を駿英の先生にはしてもらい、自分の弱点を改善できたので、自信をもって二次試験に挑むことができました。



大阪府立大学 (生命環境科学域) 合格
上川和也さん
(米子東出身)

駿英に通い、昨年のセンター試験よりも200点アップしました。この一年間はこれ以上は出来ないほど頑張りました。こんなに頑張れたのは、自分たちが苦しい時に先生方が球技大会を計画して下さいたり、夜にピザを差し入れて下さったり、その細やかな配慮のおかげだと思います。



早稲田大学 (商学部) 合格
松田宗也さん
(米子東出身)

この一年間で私は人間的にとても成長できたことを感じています。勉強のことはもちろんですが、勉強以外のことも相談にのってもらい、自習時間の合間に差し入れもありました。先生方の強い信頼関係が学力を伸ばす秘訣だと思います。特に私に取って家から通える事がとても大きなポイントでした。



校舎外観



教室



食事室



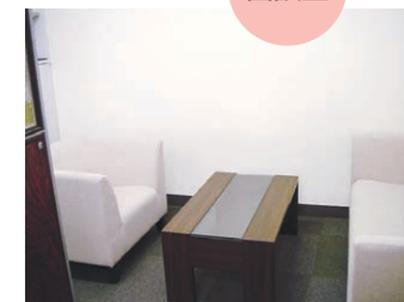
書籍



自習室
完備



面談室



■クラス担任からのメッセージ

一年間を、「第一志望校絶対合格」の思いで、ひたすら勉強に励むことを選択した君へ。その信念を駿英のクラス担任が全面的にサポートします。授業のこと、進路のこと、人生のこと、何でも気軽に話してください。君たちの「本気さ」が、我々を「本気に」させてくれます。大人を「本気に」させる若者は強い！ 私達も君たちと一緒に成長したいと思います。受験勉強は決して苦しいことばかりじゃない。駿英予備校でガンバって、花のある、そして、必ずや実を結ぶ一年間を過ごしましょう！



駿英生の年間スケジュール

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
授業	前期 〈基礎力養成〉			夏期講習 〈基礎力完成〉			後期 I 〈応用力・実戦力養成〉		冬期講習 〈総仕上げ〉	2次演習	直前講習 後期 II 〈2次志望校対策〉	
駿英行事	<ul style="list-style-type: none"> 個別面談 前期授業開始(4/15) 前期教材交付 入学式・オリエンテーション 	個別面談		<ul style="list-style-type: none"> 個別面談 夏期講習開講 前期終講(7/15) 		<ul style="list-style-type: none"> 個別面談 後期授業開始(9/10) 	<ul style="list-style-type: none"> 大学ガイダンス センター試験出願 	<ul style="list-style-type: none"> 個別面談 医系模擬面接 推薦・AO入試模擬面接 	<ul style="list-style-type: none"> 冬期直前講習開講 後期終講(12/15) 	<ul style="list-style-type: none"> 2次演習授業 医系一般入試模擬面接 国公立大2次出願校決定面談 センター試験自己採点報告会 		卒業式
校内テスト 模試日程		全統マーク	進研マーク	進研(記述)	全統マーク 大学別実戦模試 ●九州大プレ ●名大オープン ●東北プレ ●京大オープン ●東大オープン	駿台ヘネッセマーク 全統(記述)	進研(記述) 駿台(記述)	全統(記述) 全統マーク 大学別実戦模試 ●岡山プレ ●阪大実戦模試 ●京大オープン ●東大オープン ●北大プレ ●広島プレ ●広島オープン ●神大オープン	センター実戦模試 センター試験プレテスト(全統)	2次演習授業の他に、自習室の開放などを行ない、最後までみなさんをサポートします。生活リズムを崩さないように、入試日などを除き、毎朝規則正しく登校してください。		
入試日程 受験手続	国公立大学			国公立大学 入学者選抜要項発表		センター試験 受験案内(願書) 交付	センター試験 出願確認 ハガキ到着	センター試験 受験票到着	1月第3週 土曜日・日曜日 センター試験 自己採点実施	2次出願	2次試験 前期日程 2/25～ 中期日程 3/8～ 後期日程 3/12～	
	私立大学		私立大学入試要項発表			センター試験出願			一般入試出願・試験		一般入試合格発表	

※日程や模試は若干の変更もあります。



鳥取県知事認可・各種学校

shun・ei
伯耆 **駿英予備校**

ガリ
レオ

☎ (0859) 32-4170 (代表)



〈本 部〉
〒683-0054 米子市鞆町2丁目33